

えっ!? 危険なの?

未来へ

ポイ捨て後は...



海の中では
魚やウミガメは
やわらかいポリ袋
をウラゲと間違え
て食べてしまいます。



食物連鎖

健康や環境に悪影響を及ぼしているの
です。私は、なぜプ
ラスチックが危険な
のか調べてみることにしました。

今、みなさんがいる場所を
30度見わたしてみても下さ
い。何かあります。時計や
ごみ箱、トレーブルなど、
たくさんプラスチックが
か目に入ってきてますね。
プラスチックは私達
が生活する上で、な
くてはならない存在
です。しかし、この
便利なプラスチック
が実は



みんなで
取り組もう!
One Team

発行者
風間浦小学校
6年1組
五十洲 ひなた

衝撃の
事実

私は、鼻にス
トローがささ
つたウミガメ
の写真を見
ました。お
とももお
ごろき、
声が出ま
せんまし
た。もう、
こんなう
にかわ
いそう
なウミ
ガメを
増やし
たくあ
りませ
ん。私達
にできる
ことは何
でしょうか。

～知っていますか? プラスチックごみのこと～

始まりは、人間
が海にごみを捨て
ていることです。
それを海の生物が
エサとまちがえて
食べた後、人間が
つかまえて食べる
ことになりま

- 持ちよう
丈夫で便利
海に流出す
ると長時間
とどまる
- 種類
ポリ袋(ビニル)
おかし容器
ペットボトル
洗剤の容器
使い捨ての日
用品 など
- 海の中心に
どまっています
年数
600年
450年
10~20年

私達の未来のため!

社説
海の生物が傷つけ
られたり、死んだり
する原因の92%がプ
ラスチックごみによ
るものでした。近年、
各大手企業が新しい
取り組みを始めてい
ます。私達一人ひと
りも自分にできるこ
とを実行していくこ
とが、とても大切だ
と思います。

- 私達の
番です
- 1 1ごみの量を減らす
 - 2 物をくり返し使う
 - 3 正しく分別する
 - 4 ポイ捨てをしない
 - 5 環境に優しいエコ
マーク製品を選ぶ
 - 6 エコバックやマイ
ボトル、マイはし
を持ち歩く